

# 第4回 協会けんぽ 健康かへ新聞コンクール

# 第4回 協会けんぽ 健康かへ新聞コンクール

全国健康保険協会（協会けんぽ）福岡支部は、西日本新聞社と共催し、福岡県内の小学5年生と中学2年生を対象に第4回「健康かへ新聞コンクール」を実施しました。本コンクールは、長い年月をかけて進行する生活習慣病をこどものうちから知ること、家族の健康づくりに役立ててもらおうことが目的で開催しています。小学生部門で1890点、中学生部門で1117点の応募作品のうち、それぞれの部門で入賞した作品を紹介します。



かへ新聞博士「八かへ」

## 小学生の部



### みんなの健康チェック新聞

遠賀町立浅木小5年 金子晴香さん

**受賞コメント** 最優秀賞に選んでいただき、とてもうれしく思っています。私が「健康かへ新聞」を書くときに調べておどろいたことは、多くの病気が自覚症状がなく進行していくということでした。しかし健康診断を受けることで、病気を早期発見することができるということも分かりました。私の新聞を読んで、たくさんの方がそのことに気付いてくれるとうれしいです。これからも家族で健康に過ごせるように、生活習慣に気を付けて健康チェックをしてもらいたいと思っています。



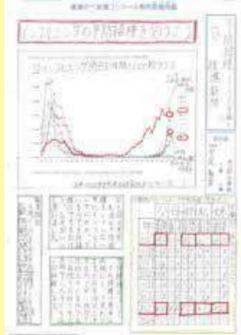
### 幸せ健康新聞

北九州市立西門司小5年 大庭 愛菜さん



### 予防接種推進新聞

福岡市立西都小5年 中尾 柚葉さん



### 家族がもっと元気で輝けるように！

家族健康新聞 飯塚市立大分小5年 友尾 見大さん



**講評** 大切な家族の健康を願って、とくに父さんの健康診断の結果から「飲酒量チェック」に焦点を当てた晴香さん。そこで「血圧」についての調べ学習や家族への取材も通じて「みんなの健康チェック新聞」としてまとめました。お父さんも心が動くでしょう。

### 審査員特別賞

- 田川 礼さん(春日市立須玖小5年)
- 金崎 陽菜乃さん(飯塚市立立岩小5年)
- 松田 実咲希さん(久留米市立善導寺小5年)
- 友松 碧彩さん(築上町立築城小5年)

### エリア賞

- 篠崎 理音さん(太宰府市立水城小5年)
- 中村 美紗希さん(築上町立築城小5年)
- 隈本 実月さん(飯塚市立飯塚東小5年)
- 大和 想奈さん(大牟田市立天の原小5年)

### 入選

- 石橋 海彩さん(福岡市立塩原小5年)
- 高野 浩太郎さん(福岡市立塩原小5年)
- 持田 花愛さん(飯塚市立立島小5年)
- 木本 羽奏さん(飯塚市立飯塚東小5年)
- 中尾 朱里奈さん(飯塚市立大分小5年)
- 西慶之助さん(福岡市立野多目小5年)
- 竹本 琴葉さん(福岡市立西都小5年)
- 野中 結衣さん(福岡市立大池小5年)
- 大津 和也さん(飯塚市立飯塚東小5年)
- 竹島 愛乃さん(朝倉市立秋月小5年)
- 池内 結南さん(春日市立天神山小5年)
- 山神 緩奈さん(宇美町立宇美東小5年)

### 学校賞

- 福岡市立大池小
- 福岡市立草ヶ江小
- 福岡市立西都小
- 福岡市立塩原小
- 春日市立須玖小
- 春日市立天神山小
- 宇美町立宇美東小
- 朝倉市立秋月小
- 朝倉市立朝倉東小
- 築上町立八津田小
- 岡垣町立内浦小
- 北九州市立西門司小
- 北九州市立三郎丸小
- 北九州市立すがお小
- 豊前市立三毛門小
- 飯塚市立飯塚小
- 飯塚市立飯塚東小
- 飯塚市立伊岐須小
- 飯塚市立須田小
- 飯塚市立鯉田小
- 飯塚市立立岩小
- 飯塚市立立島小
- 飯塚市立善導寺小
- 飯塚市立上穂波小
- 飯塚市立椋本小
- 飯塚市立庄内小
- 飯塚市立大分小
- 飯塚市立立岩小
- 飯塚市立鯉田小
- 飯塚市立立島小
- 久留米市立善導寺小
- 柳川市立大和小

## 中学生の部



### 健康をプレゼント!新聞

春日市立春日中2年 行實 心香さん

**受賞コメント** 私は、いつも忙しく自分のことを後回しにしてしまう母に、どうにかして健康に気がついてほしいと思い、この新聞を書きました。調べていくと、私の住んでいる市には健康診断時の年齢別の料金設定など、いろいろな制度があり、健康診断に行きやすい環境になっていることを初めて知ることができました。これを機に、母が健康に気がつくってくれるようなので、新聞を書いて良かったと改めて思うことができました。



### ありがとう!健康感謝新聞

大野城市立大野中2年 池田 真菜さん



### 医療新聞

志免町立志免中2年 佐藤 はるかさん



### 健康新聞

北九州市立折尾中2年 下町 流伊さん



**講評** 会社員のお父さんは毎年、健康診断を受けますが、お母さんは日々の家事や育児に追われて、受診しないまま過ぎている。それを心配する心香さんは、毎年忘れないようにと「誕生日を健診に行く日」として声をかける「健康をプレゼント!新聞」をまとめました。お母さんも心が動くでしょう。

### 審査員特別賞

- 池田 愛佳さん(大野城市立大野中2年)
- 酒匂 純愛さん(北九州市立大谷中2年)
- 佐久間 奏心さん(北九州市立南小倉中2年)
- 矢野 真央さん(飯塚市立須田中8年)

### エリア賞

- 戸山 聖菜さん(福岡市立花畑中2年)
- 吉村 綾菜さん(北九州市立浅川中2年)
- 山村 妃里さん(直方市立植木中2年)

### 入選

- 山本 楓花さん(志免町立志免中2年)
- 江村 小春さん(志免町立志免中2年)
- 青木 結菜さん(福岡市立那珂中2年)
- 金崎 千佳さん(福岡市立宮竹中2年)
- 服部 結奈さん(福岡市立城西中2年)
- 大倉 彩夢さん(朝倉市立秋月中2年)
- 舟木 雪晶さん(朝倉市立秋月中2年)
- 明石 梨希さん(北九州市立洞北中2年)
- 大和 杏萌さん(行橋市立泉中2年)
- 両羽 ひかりさん(北九州市立南小倉中2年)
- 淵上 晏叶さん(北九州市立南小倉中2年)
- 橋本 愛咲美さん(直方市立植木中2年)

### 学校賞

- 志免町立志免中
- 福岡市立能古中
- 福岡市立花畑中
- 福岡市立宮竹中
- 朝倉市立秋月中
- 北九州市立洞北中
- 北九州市立菊陵中
- 北九州市立折尾中
- 行橋市立泉中
- 飯塚市立須田中
- 直方市立植木中

## あいさつ 健康を目指して一人ひとりが取り組みを

健康かへ新聞コンクールは、不規則な食生活や睡眠不足などを続けることで、将来、「生活習慣病」になりやすい状態になることを子どものときから学び、理解を深めてもらおうという目的で開催しています。4回目となる今回は、福岡県内の小中学校計109校から計3007点の応募をいただきました。誠にありがとうございます。

応募作品は、「健康診断の重要性」や「生活習慣病」をテーマとした作品から、家族にインタビューして予防策を提案するなど、子どもならではの豊かな感性で「健康」が表現された作品が多数あり、自分や周りの人の健康を気遣う前向きな気持ちを感じられました。

生活習慣病には、糖尿病や高血圧、動脈硬化などがあり、最悪の場合、死に至る恐れもあります。この健康かへ新聞作りを通じて、児童・生徒から親世代まで家族ぐるみで健康づくりへの関心を高めていただきたいと思います。

生活習慣を改善し、健康を目指すみなさま一人ひとりの取り組みが、医療費の適正化につながり、ひいては安定的な保険運営につながると考えています。



全国健康保険協会 福岡支部 支部長 片平 祐志氏

## 総評 家族で健康習慣を話し合うきっかけに

小・中学生にとって将来の健康問題は、まだ実感のない「遠い先の話」でしょう。しかし共に暮らす家族の健康は、とても身近で気になる問題です。

第4回となる今回のコンクールの応募数は、小学5年生1890点、中学2年生1117点の計3007点。どの応募作品も力作ぞろい。大切な家族の健康習慣や病気の予防、さらには「健康を守る社会の仕組み」まで、積極的に「健康かへ新聞」作りに取り組んでもらいました。

各作品では実際の家族への取材や、時には「生活習慣の改善を促す説得」の様子までもがうかがえました。医療費の増大や健康を守る社会の仕組みなど高度な問題に取り組む力作もありました。

3000点を超える応募作品はどれもレベルが高く、素晴らしい出来栄でした。本当にたくさんのご応募をありがとうございました。どうか今回の応募をきっかけに、家族で健康づくりについて話し合い、それぞれの家族の幸せを目指した「健康かへ新聞」作りを続けてほしいと思います。



審査委員長 九州女子短期大学特任教授 大分大学名誉教授 住田 実氏

審査委員長=住田実・九州女子短期大学特任教授/大分大学名誉教授 審査委員=片平祐志・全国健康保険協会福岡支部支部長、富田慎志・西日本新聞社メディアプランニング部部長



